



小野田中学校は、学校・家庭・地域で、子どもの成長を応援します！

小中だより4月号 No2

小野田中はコミュニティ・スクールです。

山陽小野田市立小野田中学校

《学校教育目標》『志をもって、たくましく学び生き抜く生徒の育成』
《校訓》健康明朗 清潔整頓 勤勉努力 自主自律

TEL 83-2576
FAX 83-2838

新学期がスタートして3週間が経ちました

生徒会スローガン「小中革命～頂点から見た景色～70th」のもと、学級委員長、生活委員が授業開始のよいスタートを呼びかけたり、給食委員を中心に素早い配膳に心がけたり、本年度も「生徒自らが創り上げる魅力ある学校づくり」へ大きな期待を寄せているところです。

さて、本年度雄、『学校目標』は昨年度を継承し、以下のように考えています。

「志をもって、たくましく学び生き抜く生徒の育成」

「志をもって」＝「こういうことをやりたい」「こんな生き方をしたい」など、生徒には将来の夢や希望をもち、その夢や希望に向かってしっかりと努力してほしいと思っています。

中学生という段階を考えたとき、私がいつも生徒に伝えてきたことのひとつに、「中学校卒業後は何をしているか」ということがあります。つまり、自分の進路をどのように考えているかということです。3年生は1年後、進路先が決まっていると思います。1、2年生はまだまだ先の話だと思っているかもしれませんが、あっという間に進路を決める時期がやってきます。そして、進路を決める際には、5年後、10年後、20年後の自分の姿を想像してほしいものです。

次に、大切なのは「今、何をすべきなのか」「中学校生活をどのように過ごしたらいいのか」など、毎日の小さな行動目標をたてて、確実に達成するよう努力を重ねていくことです。この積み重ねが夢や希望を実現することに繋がります。生徒一人ひとりが夢や希望を実現するために我々教職員も指導・支援してまいります。

また、山口県では、社会総がかりで子どもたちの学びや育ちを支援する「やまぐち型地域連携教育」の取組を充実させることにより、「地域協育力日本一」の推進を図っています。地域社会から体験を通して学んでいくことは、子どもたちをたくましく成長させてくれます。生徒には積極的に地域から学び、また地域に出てほしいと考えています。このような実践を積み重ねていくことで、変化の激しいこの現代社会を「たくましく生き抜く」力を育てたいと思います。

本年度も、生徒・保護者・地域の皆様から信頼される学校となれるよう、協働体制で努力してまいります。どうぞ皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

校長 榎本 丈二

4/18(火)は、各学年の学力状況に関する調査を実施しました。

第3学年を対象に本年度の『全国学力・学習状況調査(国、数)』を実施しました。その主な目的は、文部科学省が「全国的な生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策に役立てること」です。合わせて、生徒の生活習慣や学習環境に関する質問紙調査も行いました。また、第1、2学年については、県下全域で『やまぐち学習支援プログラム 確認問題(国、数)』を実施しました。このねらいも各学年年度当初の学力状況を把握し、1年間の学習指導に役立てていこうというものです。

この機会を利用し、本校でも各調査を実施した結果を活用しながら、生徒への指導の充実や学習状況の改善に生かした取組を行ってまいりたいと思います。

表彰記録



山陽小野田市立中学校春季県体予選(4/15、16)

○陸上競技

男子 400m 1位 豊田 和希くん(2年)
女子 100m 1位 寺山 音葉さん(3年)
女子 100H 1位 水野 愛美さん(3年)
女子 200m 1位 木本 杏樹さん(3年)
女子 800m 1位 山口 理子さん(2年)
女子走り高跳び 1位 水野 愛美さん(3年)
女子 400mR 1位 木本 杏樹さん、水野 愛美さん、古屋 璃子(2年)さん、寺山 音葉さん

○卓球【団体】〔男子〕 2位

○卓球【団体】〔女子〕 2位

○バスケットボール〔男子〕 2位

○バスケットボール〔女子〕 3位

○バレーボール 2位

上記のチーム、個人以外にも春季県体の出場を得た生徒がおります。5月の春季県体での活躍を期待します。残念ながら出場権を得られなかった部も、全力を尽くして頑張りました。応援ありがとうございました。



2017年 4月 9日 小野田中学校校庭の桜